

NEW GARAGE MOVIES FOR THIS CITY →

インディーズムービー

INDIE'S MOVIE

FROM CINBASTH

9

1998 September

自分で映画を作りたい! 自主製作映画
いろんな映画を鑑みたい! の情報誌!

ごあいさつ

〇いかがおすごでしょうか?
東北では梅雨明けしないうちに夏が終わってしまうとの噂。
夏の映画を作ろうと決心していた人には、納得いかない日々が続いているのではないのでしょうか。

今月は「映画を作りたい」人にも「いろんな映画を観てみたい」人にも、注目度の高い記事の特集しました。「この街で映画が作られている現場」のレポートです。

その他にも、上映会情報やインタビューなど、いつもよりちょっとだけ豪華な新聞になっております。

—というわけで、今月も、
よろしくおねがいします。

イベント情報

ユース・シネマ・フォーラム'98

「2/デュオ」 シンポジウム

監督来仙

劇場ではなかなか観ることのできない映画を上映するヤングシネマの祭典、ユースシネマフォーラムも、今年で会を重ねて3回目。
先月お伝えしたとおり、充実のラインナップに話題騒然。詳しくは既に配布されているパンフレットを覗いていただく事にして、今回は緊急追加情報です!!

シナリオを産し、僅かなメモと役者の即興の演技によって作り上げられた緊張感が、現実とフィクションの間を行き来する、話題の作品「2/デュオ」。その監督が来仙し、自作を語るという企画が催されます。

「映画」「芝居」「物語」の枠組み自体をみなおすこのシンポジウム、映画ファンならずとも、見逃せません!

■1998年9月20日(日) 16:30~
■仙台市青年文化センター・シアターホール



「2/デュオ」

俳優志望の妻と、貧しい彼を支えて来た優の同棲生活は、妻の口からでた「結婚」という言葉によって崩れ始めた。雑誌が置かれた脚本を捨て、すべて現場の即興演技のみで撮影された緊張感あふれる秀作。出演：西島秀俊、柳家理。



監督/諏訪敦彦

◆Suwa Nobuhiko
1962年広島県出身。82年長崎県一監督(九月の穴)に監督として参加。以後山本政志、山川真人監督などの助監督を務め、84年「はなされるGANG」(85年ぴあフィルムフェスティバル入賞)、90年「報道スペシャルニュースが地球を駆け巡る」(テレビ東京)の共同演出をきっかけとして、テレビドキュメンタリーの演出を始め、95年に放映された「ハリウッドを駆けた怪傑異端の人・上山隼人」(東日本放送)での独創的な脚本演出が高く評価された。

問い合わせ先/
青年文化センター
☎011-233-1111

〈今月の大特集〉

←詳しくは内側の特集をご覧ください。



仙台ヴィジュアル・フェスタ 第3回ユース・ヴィジュアル展

映像作品上映会

〇仙台市内で活動する若いアーティストの作品を募集・展示して、観客・審査員による投票でコンペティションを行うというこのイベントですが、実は映像作品の募集も行っています。

どうしても、オブジェや写真、絵画などに偏りがちで、実際毎年「映像」で応募する参加者が少なかったそうですが、今年は作品が集まっている模様です。

ユースヴィジュアル展の間(9月13-20日)青年文化センター3Fエッグホールで、応募された作品の上映会が行われます。

上映される作品は、映像を使ったパフォーマンスや、ヴィジュアルアート、クレイアニメーション(粘土によるコマ撮りのアニメーション)など、様々なジャンルにわたったものです。

■日時/9月13日(日)~20日(日)
(時間未定)
■場所/青年文化センター3Fエッグホール
■入場無料
■主催/仙台市
■企画制作/仙台市市民文化事業団
ユース・ヴィジュアル展実行委員会
■問い合わせ/仙台市青年文化センター
企画係 ☎011-233-1111



△山田大三監督
「顔のさんぽ」より

電撃通信

のんき亭上映会

のんき館 第217回上映会

・「大東亜戦争と国際裁判」(59)
監督/小森白 出演/高田稔・時
・「二・二六事件 脱出」(62)
監督/小林恒夫 出演/柳永二郎・時
■時/8月30日(日)
①2:00-4:00 ②6:00-8:00
■所/のんき亭(仙台駅前・谷風通り沿い)
■料金/前売り¥1200 当日¥1500
■問い合わせ/(午後5時-11時)
☎011-233-1111 (のんき亭)

仙台シネマ倶楽部

〇第35回特別例会

「ワイルドバンチ」

—リメイク・ディレクターカット版—

・伝説の西部劇の名作が、今ディレクターズカット版で再公開。メイキングの様子も伝える7MM・イン・モニターも同時上映。

監督/サム・ベキンパー
出演/クリフ・エヴァンス / アーネスト・ボウリン
■時/10月18日(日)
・ワイルドバンチ/10:20-14:00-17:20-
・モニター /13:00-16:40-20:20-
■所/エッグホール仙台市青年文化センター(141E46F)
■料金
・前売り¥1300・当日/¥1500(一般)
(当日、高校生以下・65才以上¥1000 会員¥900)
■問い合わせ/仙台市青年文化センター(高塚)

欧米諸国の映画館では、本編上映前にインディペンデント(自主制作)映画を上映することがあります。これは上映時間が短いため「劇場映画」にできないものや、発表の場がない制作者に機会を与えるためのものですが、単に映画を観るだけでなく、よりよい映画を観るために人材を育ててゆこうという意識があるからだと思います。しかし、日本ではそれら自主映画をほとんど観る機会がありません。
今映画を作っている人、これから映画を作りたい人、自分の映画を上映したい人、映画に出演したい人、この情報紙はそんな人たちを紹介していけたらと思っています。
仙台シネアスト